

おくのキャンパス コミュニティスクール

平成29年 6月 7日

Presented by 生徒会

『おくのキャンパス・コミュニティスクール』
って聞いたことがありますか・・・？

『おくのキャンパス・コミュニティスクール』
って何だかわかりますか・・・？

まずは、

おくのキャンパスについて説明します！！

キャンパスとは 敷地とか校庭という意味です

つまり

おくのキャンパスは

おくの敷地とかおくの校庭という意味です。

つまり

おくのふれあい保育園と奥野小学校，そして牛久二中が同じ敷地，
同じ校庭

つまり

『一つの学校である』ということです

つまり
同じ目標をもった学校
だということです

つまり
おくのキャンパスとは
同じ目標をもった一つの学校
ということになります。

では、その同じ目標とは

夢と自信をもち、

おくのを支え、

未来にはばたく児童生徒

「未来にはばたく」ために
私たちががんばっていること

【英語】

- (1) イングリッシュルーム
- (2) イングリッシュタイム
- (3) ブリティッシュヒルズ研修
そしてブリティッシュヒルズルーム
- (4) オレンジ市との交流

おくのを支えるために 私たちががんばっていること

【地域とともにある学校を目指して】

- (1) 歩く会
- (2) おくのふれあいまつり
- (3) 地区生徒会
- (4) 小中合同クリーン作戦
- (5) 市民体育祭への参加
- (3) おくのウインドベルズ合同演奏会

そして、
この「地域とともにある学校」のことを

『コミュニティスクール』

とといいます！！

つまり

「おくのキャンパス コミュニティスクール

というのは

『同じ目標を持った

そして地域とともにある学校』

ということです。

教頭先生は、県内には

『おくのキャンパス・
コミュニティスクール』

のような学校は
他にはない と話していました

ですからみなさん、

誇りと自信をもって

全員で

地域とともにある学校づくりをしていき
ましよう！！



1 国際理解教育

先ほど説明したように
おくのキャンパスの目標の中には

『未来にはばたく』

という目標が入っています

今『未来にはばたく』ためには

英語,


そして,

国際感覚は絶対に必要なものです！！



ですからおくのキャンパスでは

英語, 国際理解教育に力を入れています




おくのキャンパスにおける取り組みを紹介
します

奥野小学校では

1 English room

2 English time

を設けています



我が二中では

なんと！！

ステキな英語の先生が
3人もいらっっしゃいます！！

そして

A L Tの先生も二人いらっっしゃいます！！

そして「ブリティッシュヒルズ研修」を実施し

実際に英語を使って
英語の研修をしたり

イギリスの文化に触れたりしています



他の中学校ではなかなか

ブリティッシュヒルズでの体験はできませんよ


ブリティッシュヒルズでの様子



二中には
『ブリティッシュヒルズルーム』


もあり、
身近にイギリスの文化を味わうこともでき
ますよ





さらに
オーストラリア
『オレンジ市との交流』もしています

奥野小では
「スカイプ」（テレビ電話のようなもの）
で、実際に会話もしています。



ちなみに

10月11日には

二中にもオレンジ市からのお客様がいらっ
しゃる予定です

最後に

これから英語はもう絶対に必要になると思います。

卒業までには英検の3級取得を目指して頑張りましょう！！

